

4月25日-5月1日

## サムエル第一 25-26 章

### 130 番の歌と祈り

開会の言葉 (1分)

### 神の言葉の宝

「私は衝動的に行動する人だろうか」 (10分)

宝石を探し出す (10分)

サムー 25:18, 19 アビガイルは急いでパン 200 個、ぶどう酒が入った大きなつぼ 2 つ、下ごしらえした羊の肉 5 匹分、炒った穀物 35 リットル、干しぶどうの菓子 100 個、干しいちじくの菓子 200 個を用意し、全部をロバに載せた。19 そして召し使いたちに、「先を進んでください。付いていきます」と言った。夫ナバルには何も言わなかった。アビガイルは、夫の正当な頭の権威に逆らったわけではなかった。なぜそう言えるか。

(倣 79 ページ 16 節) \*\*\*倣 79-80 ページ 思慮深く行動した女性\*\*\* これは、アビガイルが夫の正当な頭の権に逆らった、ということでしょうか。そうではありません。ナバルがエホバの油そそがれた僕に邪悪なことをしたため、罪のない大勢の家の者たちの命が危うくなっていました。アビガイルは、もし行動しなければ、夫の罪にあずかる者となったかもしれない。いずれにせよ、夫への服従よりも神への服従を優先しなければならなかったのです。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

サムー 25:17 で召使いの 1 人はナバルを「全くどうしようもない方」と述べ、この参資付の脚注を見ると、字義的には「ベリアルの子」と説明。使徒パウロがキリストとベリアルの間は何の調和もないことを述べている(コリ二 6:15)ように、1 世紀までには「ベリアル」はサタンの名として用いられていた。今日でも世に影響されたベリアルの子のような人々が居るので、時に厳しい反応に遭っても驚く必要はない。しかしエホバはそのような人々の命も気遣っておられるに違いない。サタンの先兵だったパウロ自身、エホバの憐れみにより、後にクリスチャンになったように、私たちも時があることを忘れず、宣教に、注意深さと共に積極的に与かっていきたいと思う。

聖書朗読 (4分) サムー 25:1-13 (教励 第 2 課)



神の言葉の宝

## 私は衝動的に行動する人だろうか

ダビデは妥当な要求をしたにもかかわらず、ナバルから侮辱された。（サムー 25:7-11。 [做 78 ページ 10-12 節](#)）

ダビデは衝動的になり、ナバルの家の男たちを殺すために出掛けていった。（サムー 25:13, 21, [22](#)）

ダビデは、アビガイルのおかげで流血の罪を犯さずに済んだ。（サムー 25:25, 26, 32, 33。 [做 80 ページ 18 節](#)）

考えてみよう：「私は、腹が立っている時や落ち込んでいる時、買い物をしている時に、衝動的に行動する傾向があるだろうか。それとも、行動する前に立ち止まって結果をよく考えるだろうか」。（[格 15:28; 22:3](#)）

^（サムー 25:7-11）あなたが羊の毛を刈っているとお聞きしました。あなたの羊飼いたちと一緒にいた時、私たちは何の危害も加えませんでした。彼らはカルメルにいた間ずっと何の損失も被っていないはずです。 8 あなたの若者たちに尋ねていただければ、そう話すと思います。私の部下たちがあなたの好意を得られますように。この喜ばしい時にやって来たのですから。どうか部下たちと私ダビデ\*に何かを分け与えてください』」。 9 それでダビデの部下たちは行き、ダビデの名前を告げて、全てをナバルに伝えた。伝え終えると、 10 ナバルはダビデの従者たちに言った。「ダビデとは誰だ。エッサイの子とは誰だ。最近は主人のもとから逃げ出すやつが多い。 11 私

## エホバを親しい友とするよう助ける

エホバは、**私たちが愛の気持ちに動かされてご自分に仕える**ことを**望んで**います。（[マタ 22:37, 38](#) イエスは言った。「『あなたは、心を尽くし、知力を尽くし、自分の全てを尽くして、あなたの神エホバを愛さなければならない』。38 これが最も重要な第一のおきてです）**神への愛**は、聖書を学んでいる人が**神の基準に自分を合わせ**、**試練の下でもしっかりと立つ**ための**力**になります。（[ヨハ一 5:3](#) 神を愛するとは、神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません）また、**バプテスマを受けるようにも**動かし

学んでいる人が**エホバの愛を感じられるように助けて**ください。例えば、「ここから、**エホバについてどんなことが分かりますか**」とか「**エホバがあなたのことを愛している**とどうして分かりますか」などと**質問**できます。**エホバは自分を助けてくれている**、と気付けるようにも援助しましょう。（[代二 16:9](#) エホバは、心の全てがご自分に向いている人の力(\*支え)になろうとして、世界中に目を行き届かせています。今回の件であなたは愚かなことをしました。これからあなたに対する戦争があります）エホバがあなたの**具体的な祈りにどのように答えてくださったか**を話してください。そして、**エホバは学んでいる人の祈りにも答えてくださっている**、ということに気付けるよう助けましょう。学んでいる人が**エホバの愛に答えてエホバと親しい友になろうと**しているのを**見る**時、あなたは**大きな喜び**を感じるに違いありません。

「[エホバを親しい友とするように聖書研究生を助ける](#)」の動画を見て、次の質問に答えましょう

### 1. ジェイドはどんな問題にぶつかりましたか。

何らかの行事に帰省するように母親に強要されたが、それはジェイドがバプテスマを受ける大会の日とぶつかっていたよう。

### 2. ニータはジェイドをどのように助けましたか。

母親を悲しませないことも大切だが、**エホバが助けてくださる**ので、**祈るように勧めた**。

### 3. ジェイドはどのようにして問題を乗り越えることができましたか。

時間を掛けてエホバに気持ちを全部伝えた。[詩編 86:11](#) の言葉を思い出し、**自分の心を一つにしてエホバの真理に従って歩む決意が**できた。

（[詩編 86:11](#)）エホバ、**あなたの道を教えてください**。**私はあなたの真理に従って歩みます**。私の心を一つにして(\*分かれていない心を私に与えて)ください、私は**あなたの名を一心に畏れ**ます。

^ [（マタ 22:37, 38）](#) イエスは言った。「『あなたは、心を尽くし、知力を尽くし、自分の全てを尽くして、あなたの神エホバを愛さなければならない』。38 これが最も重要な第一のおきてです。